

私、たかはし浩司は明和町で生まれ、育ち、明和町職員として29年間まちづくりに携わりました。そして、平成30年11月に皆様方の温かいご支援のお陰で明和町議会議員に初当選させていただき、町職員としての経験と1期目の議員活動の中での様々な出会いや経験を活かしながら、豊かで調和のとれた町、安全・安心の町を目指して活動してまいりました。

令和という新時代を迎え、より暮らしやすく、持続可能なまちづくりをするためには、明和町の地域資源を最大限かつ効果的に活用し、新しい技術にも積極的にチャレンジしていくことが必要です。

今後も「次の世代へつなぐ魅力あるまちづくり」を目指し、様々な課題に取り組んでまいります。



これまで取り組んだこと

- 安心で便利な公共交通の充実について、令和4年の秋から町運営「チョイソコ」と民間事業「mobi」の2つのデマンド交通が実証運行されます。
- 消防団の組織強化と災害時の機敏な対応のために2輪隊の新規編成が実施され、令和4年度中に運用が開始されます。
- ドローンの導入・活用では災害時の被災箇所の状況把握等のために、令和3年度に町職員による「ドローン隊」が設置されました。現在、現場確認や観光プロモーションビデオなどにも活用されています。
- デジタル化の推進について、役場窓口（一部）のキャッシュレス化とコンビニ交付が令和3年から始められました。
- 町南部の地域で撤退した事業所跡地への新工場進出では、所有者と進出事業者への調整を積極的に努めました。令和4年の秋から建設工事が始まります。

- 担い手農家の廃業にあたり、所有者への相談会の開催の要請など支援を行い、耕作放棄地が発生しないよう取り組みました。今年の作付けから同地域の担い手が受け皿として営農をされています。
- 下御糸漁港の積極的活用や多目的利用については、令和4年3月に「下御糸フィッシャーメンズマーケット」が開催されました。
- 耐用年数を超え、漏水などが心配される古い水道管について、上水道老朽管更新事業として令和4年度から養村地区で工事が始まりました。
- 児童生徒の登下校の安全対策のための整備について、役場総務防災課に警察OBによる「安心安全推進マネージャー」が配置されました。
- 令和元年6月に「つどいこども食堂」が開設され、現在は更なる地域貢献のため「みんなの食堂 こむすび舎」としてNPO法人化を進めています。私もその一員として活動の一助となれるよう取り組みます。

今できること。今しかできないこと。そして、一歩前に進めよう。

たかはし浩司プロフィール

生年月日 1966年11月22日生まれ(55歳)

出身地 明和町 池村

経歴

昭和57年 3月 明和町立明和中学校卒業

昭和60年 3月 三重県立相可高等学校卒業

昭和61年 12月 宇野重工株式会社退社

平成元年 3月 愛知工業専門学校卒業

平成元年 4月～平成30年3月迄 明和町役場

【役場での主な職歴】 農水商工課長等

平成30年 5月 高橋行政書士事務所開設

平成30年11月～現在 明和町議会議員

【議会での役職】 総務産業常任委員会副委員長
副議長

家族

母

妻

子供3人

[高3・中3(2人)]

柴犬1匹



女性活躍？家族です！

資格等

□行政書士(三重県行政書士会会員)

□無人航空機操縦技能者・管理者

(国土交通省認定・ドローン等)

□2級小型船舶操縦士

□測量士補

□配管設計講習修了(日本水道協会)

□(公財)日本カヌー連盟正会員

※2022年9月現在



たかはし浩司後援会事務所

多気郡明和町大字池村1011番地

TEL 0596-52-7707

FAX 0596-52-6930

E-mail takahashi@cks-fss.jp

https://www.kouzi-takahashi.com

モットー「まず、自分でやってみる！」



「たかはし浩司後援会」新規入会ムガキです。マシン目で切り取って、ポストに投函してください。

キトリセン

明和町のお知り合いの方をご紹介します。

お名前	ご本人との関係 家族・親戚・知人 友人・その他
お電話	
ご住所 〒	
お名前	ご本人との関係 家族・親戚・知人 友人・その他
お電話	
ご住所 〒	
お名前	ご本人との関係 家族・親戚・知人 友人・その他
お電話	
ご住所 〒	
お名前	ご本人との関係 家族・親戚・知人 友人・その他
お電話	
ご住所 〒	

※ ご記入いただいた内容は、後援会活動以外には使用いたしません。